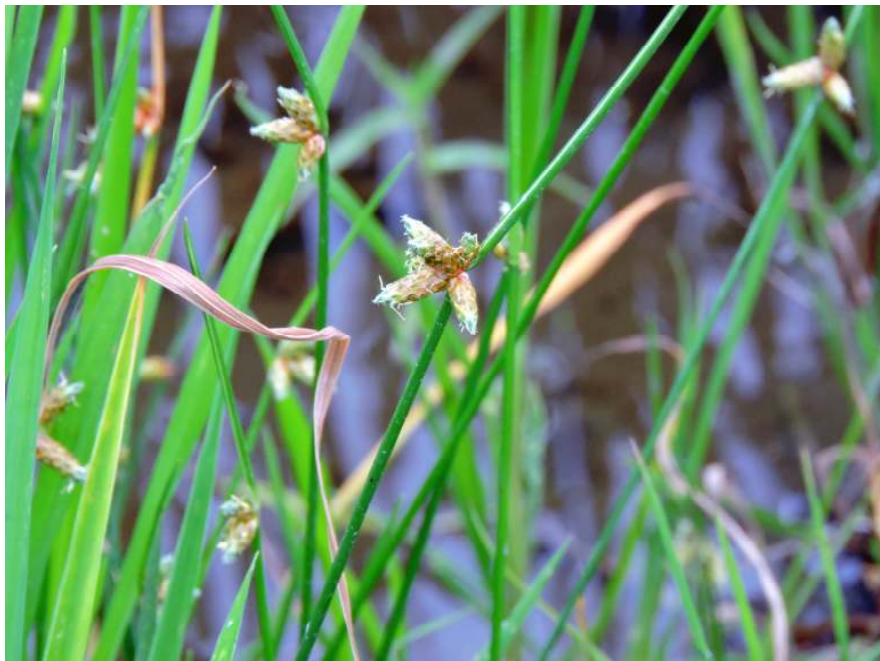


種名	イヌホタルイ Schoenoplectus juncoides 				
	被子植物単子葉植物綱イグサ科	俗称	トウシングサ,ビッキノハナト オシ,センボリヤリ,イモツリ,ハ ナトウシ	生活型	多年草、抽水植物
分類					
分布	日本全土に分布する。				
形態	大きさ: 20～80cm 種子・繁殖体の大きさ: 2.3-1.7(mm) ホタルイ類の他種と比べて完全に水稲栽培に適応している。 【繁殖形態】種子・栄養繁殖。種子は灌漑水の流れにのったり、土壌とともに農機具に付着して散布。 【越冬形態】種子や越冬株で越冬。				
類似種					
生息場所	水田・休耕田				
繁殖	開花・結実期は7～10月。				
他生物との関係	比較的新しい水田雑草。斑点カメムシが好むので要注意。				
配慮のポイント					
引用文献: 『田んぼの草花指標』を改変					